



2021年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 PCIホールディングス株式会社
 コード番号 3918 URL <https://www.pci-h.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 天野 豊美
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 井口 直裕
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6858-0530

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	3,796	9.4	16	88.4	42	73.1	12	89.7
2020年9月期第1四半期	4,189	8.4	144	33.7	156	35.4	121	132.9

(注) 包括利益 2021年9月期第1四半期 25百万円 (87.2%) 2020年9月期第1四半期 199百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第1四半期	1.52	
2020年9月期第1四半期	14.81	

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期第1四半期	11,601	5,330	42.3	596.41
2020年9月期	12,442	5,427	40.4	609.61

(参考) 自己資本 2021年9月期第1四半期 4,912百万円 2020年9月期 5,021百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		30.00		16.00	
2021年9月期					
2021年9月期(予想)		15.00		16.00	31.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2020年9月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を行う影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」としております。

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,070	6.8	280	34.0	290	34.3	150	39.3	18.21
通期	17,000	1.4	865	15.3	880	9.3	480	67.3	58.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期1Q	8,522,400 株	2020年9月期	8,522,400 株
期末自己株式数	2021年9月期1Q	285,038 株	2020年9月期	285,006 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期1Q	8,237,381 株	2020年9月期1Q	8,225,215 株

(注)当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)における我が国経済は、一部持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の減少・雇用情勢の悪化が継続し、依然として厳しい状況下で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、IoT(※1)、IOE(※2)、人工知能(AI)等の先端技術を活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進に加え、新型コロナウイルス感染症対策に伴う、テレワーク導入企業の増加によるITインフラ整備、医療ICT化促進、サイバー攻撃等の脅威に対する情報セキュリティ対策強化への優先的な投資傾向がみられ、IT投資需要は底堅く推移いたしました。一方で、IT技術者不足は常態化しており、人材確保が継続的な課題となっております。

このような状況下において、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響による経済・社会の不可逆的なビジネスモデル・産業構造の変化及び生活者変化を捉え、社会全体のデジタル化の加速による新規需要の取り込みを図ってまいりました。また、2020年10月1日付で株式会社シー・エル・シーを存続会社としてサイバーセキュリティ事業を営むSafer Connected World株式会社と合併し、巧妙化・複雑化するサイバー攻撃に対応する情報セキュリティビジネスに注力する等、社会的課題の解決と「安心・安全・豊かな社会」を目指した事業展開を推進してまいりました。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響による経済環境の悪化により、エンベデッドソリューション事業の自動車関連が影響を受け、一部持ち直しの傾向にあるものの、開発案件の停滞・延期等が発生いたしました。また、ビジネスソリューション事業においては、一時的な不採算案件が発生し、第2四半期中には収束の見込みとしているものの、利益を押し下げる結果となりました。

当社は、2020年11月13日に公表いたしました当事業年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画「PCI-VISION 2023」に基づき、持続的成長を目指して事業活動を推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,796百万円(前年同期比9.4%減)、営業利益は16百万円(前年同期比88.4%減)、経常利益は42百万円(前年同期比73.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は12百万円(前年同期比89.7%減)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業につきましては、売上高は2,719百万円(前年同期比16.0%減)となり、セグメント利益は5百万円(前年同期比95.9%減)となりました。

以下では、ITソリューション事業における概況と売上高を主要区分別に示します。

① エンベデッドソリューション

企業のテレワーク導入による通信インフラ強化を受け、ルーター開発等のネットワーク関連案件が増大した他、制御装置開発案件が堅調に推移いたしました。しかしながら、顧客企業の予算縮小等の影響を受けて自動車関連案件の新規受注が減少し、売上高は前年同期には至らず、1,139百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

② ビジネスソリューション

企業向け分野において、ソフトウェア開発における社会インフラ構築案件、公共事業者向け案件及び金融機関向け案件が堅調に推移いたしました。しかしながら、メインフレーム分野において時節製品の販売が堅調であったものの、ストレージ案件が好調であった前年同期には及ばなかったこと及び企業向け分野の一部の開発案件において不採算案件が発生したことにより、ビジネスソリューションの売上高は1,579百万円(前年同期比19.9%減)となりました。

(IoT/IOEソリューション事業)

IoT/IOEソリューション事業につきましては、売上高は592百万円(前年同期比19.0%増)となり、セグメント損失は△5百万円(前第1四半期連結累計期間は△23百万円)となりました。事業者識別番号を活用した通信事業が好調に推移し、売上に大きく寄与いたしました。また、グループ内再編によるセキュリティソリューションの販売強化に注力いたしました。

(半導体トータルソリューション事業)

半導体トータルソリューション事業につきましては、売上高497百万円（前年同期比8.7%増）となり、セグメント利益は16百万円（前年同期比10.1%増）となりました。既存顧客からのLSI検証案件の引合いが増加し、売上に大きく寄与いたしました。また、新技術の開発及び自社製品の実用化に向けて継続的な研究開発投資を実行いたしました。

(注) 上記に用いられる用語の説明は以下のとおりであります。

(※1) I o T : (Internet of Things)

コンピュータ等の情報・通信機器だけでなく、様々な「モノ」に通信機能を持たせ、インターネットに接続、相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測等を行うこと。

(※2) I o E : (Internet of Everything)

I o Tよりも広い概念であり、ヒト・モノ・プロセス・データ等がインターネットにつながり、相互に通信が可能となる技術や状態、仕組みのこと。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、11,601百万円となり、前連結会計年度末に比べ840百万円減少いたしました。

流動資産につきましては、たな卸資産116百万円、未収還付法人税等77百万円の増加の一方で、現金及び預金989百万円、受取手形及び売掛金91百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ927百万円の減少となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産15百万円の減少、無形固定資産11百万円の減少、投資その他の資産113百万円の増加により、前連結会計年度末に比べ87百万円の増加となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、6,270百万円となり、前連結会計年度末に比べ743百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、その他130百万円の増加の一方で、買掛金183百万円、未払法人税等226百万円、賞与引当金263百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ567百万円の減少となりました。

固定負債につきましては、長期借入金176百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ175百万円の減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,330百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益12百万円、その他有価証券評価差額金10百万円、及び連結範囲の変動等による非支配株主持分8百万円の増加の一方で、配当金の支払131百万円による減少があったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は42.3%（前連結会計年度末は40.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想につきましては、2020年11月13日付「2020年9月期 決算短信」にて公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、2020年12月15日に開示いたしました「株式会社ソードの株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ」のとおり、株式会社ソードは2021年1月15日に当社の連結子会社となりましたが、今後の連結業績に与える影響につきましては、2021年3月下旬までを目途に精査しており、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,831,902	3,842,802
受取手形及び売掛金	2,978,135	2,886,935
電子記録債権	314,056	285,219
たな卸資産	219,025	335,915
未収還付法人税等	—	77,371
その他	282,539	269,896
流動資産合計	8,625,660	7,698,140
固定資産		
有形固定資産	260,392	245,351
無形固定資産		
のれん	979,710	954,917
その他	375,822	389,376
無形固定資産合計	1,355,533	1,344,293
投資その他の資産		
投資有価証券	1,385,787	1,507,556
その他	814,619	806,208
投資その他の資産合計	2,200,407	2,313,765
固定資産合計	3,816,333	3,903,410
繰延資産	21	—
資産合計	12,442,015	11,601,550
負債の部		
流動負債		
買掛金	950,880	767,094
短期借入金	200,000	200,000
1年内償還予定の社債	106,250	55,000
1年内返済予定の長期借入金	619,952	671,324
未払金	369,431	356,286
未払法人税等	226,809	—
賞与引当金	335,718	72,613
役員賞与引当金	26,061	5,547
受注損失引当金	1,430	21,027
資産除去債務	10,122	—
その他	741,566	871,592
流動負債合計	3,588,221	3,020,486
固定負債		
長期借入金	2,753,334	2,576,500
役員退職慰労引当金	46,068	—
退職給付に係る負債	159,958	154,086
資産除去債務	72,115	72,221
その他	394,599	447,627
固定負債合計	3,426,074	3,250,435
負債合計	7,014,295	6,270,921

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,046,232	1,046,232
資本剰余金	2,648,772	2,648,772
利益剰余金	1,632,236	1,512,600
自己株式	△370,604	△370,644
株主資本合計	4,956,637	4,836,960
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	64,958	75,844
その他の包括利益累計額合計	64,958	75,844
新株予約権	10,015	13,603
非支配株主持分	396,106	404,220
純資産合計	5,427,719	5,330,628
負債純資産合計	12,442,015	11,601,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上高	4,189,885	3,796,501
売上原価	3,118,894	2,870,452
売上総利益	1,070,991	926,049
販売費及び一般管理費	926,291	909,227
営業利益	144,699	16,821
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,475	11,066
助成金収入	2,682	18,120
その他	2,604	906
営業外収益合計	16,761	30,093
営業外費用		
支払利息	4,140	3,705
支払手数料	234	281
その他	181	775
営業外費用合計	4,556	4,763
経常利益	156,905	42,151
特別利益		
固定資産売却益	500	—
リース解約益	—	633
特別利益合計	500	633
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	157,405	42,784
法人税、住民税及び事業税	4,745	5,338
法人税等調整額	20,376	22,660
法人税等合計	25,121	27,999
四半期純利益	132,284	14,785
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,459	2,279
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,824	12,505

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	132,284	14,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,652	10,885
その他の包括利益合計	67,652	10,885
四半期包括利益	199,937	25,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	189,477	23,391
非支配株主に係る四半期包括利益	10,459	2,279

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。